

旧吉田茂邸 平成29年4月1日公開



旧吉田茂邸・兜門（県立大磯城山公園旧吉田茂邸地区内）

旧吉田茂邸再建のあゆみ

平成18年
9月 神奈川県が都市公園として隣接する
県立大磯城山公園と一体整備の方針を固
める

平成21年
3月22日 原因不明の出火により本邸焼失
7月1日 「大磯町旧吉田茂邸再建基金」
を設置し募金活動を開始
7月9日 「旧吉田茂邸の再建に向けた要
望書」を大磯町長が神奈川県知事に提出
し、再建への本格的な取組みが始まる

平成24年
7月27日 神奈川県と大磯町の旧吉田茂邸
再建事業に係る基本協定締結

平成27年
3月 再建工事着工

平成28年
6月 再建工事完了

平成29年
4月1日 旧吉田茂邸、大磯町郷土資料館
別館としてオープン予定

このたび、大磯町が神奈川県との協力のもと進めていきました。旧吉田茂邸の再建が完了し、平成29年4月1日より、大磯町郷土資料館の別館としてオープンします。

旧吉田茂邸は、大磯町西小磯にあり、相模湾に面した大磯丘陵の端に位置しています。邸内からは、南に向かって相模湾を一望でき、西に目を向けると箱根山や富士山といった山々が広がっています。吉田は大磯の自邸を、こうした眺望と、海千山千の政財界の要人たちが訪れることを掛けて、「海千山千荘」と呼びました。

平成21年3月22日に邸内より火災が発生し焼失。さいわい庭園やサンフランシスコ講和条約を記念して建てられた兜門などは焼失をまぬがれましたが、母屋は全焼してしまいました。邸宅の

焼失後、再建を望む声上がり、大磯町は同年7月に「大磯町旧吉田茂邸再建基金」を設置し、町内外から広く邸宅再建のための寄付を募りました。その後、皆様のご理解とご支援により基金が一定の額に達したことを受け、平成24年に神奈川県と協定を結び、再建事業が具体化しました。平成27年には再建工事がスタートし、翌年28年に再建工事が完了。一部の建物を除いて、邸宅を再現することができました。

再建にあたっては、多くの方々のご支援をいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。大磯町は、今後も、この歴史的に貴重な資産を後世に伝え、町内外に広く利用していただくための取組みを進めていきます。